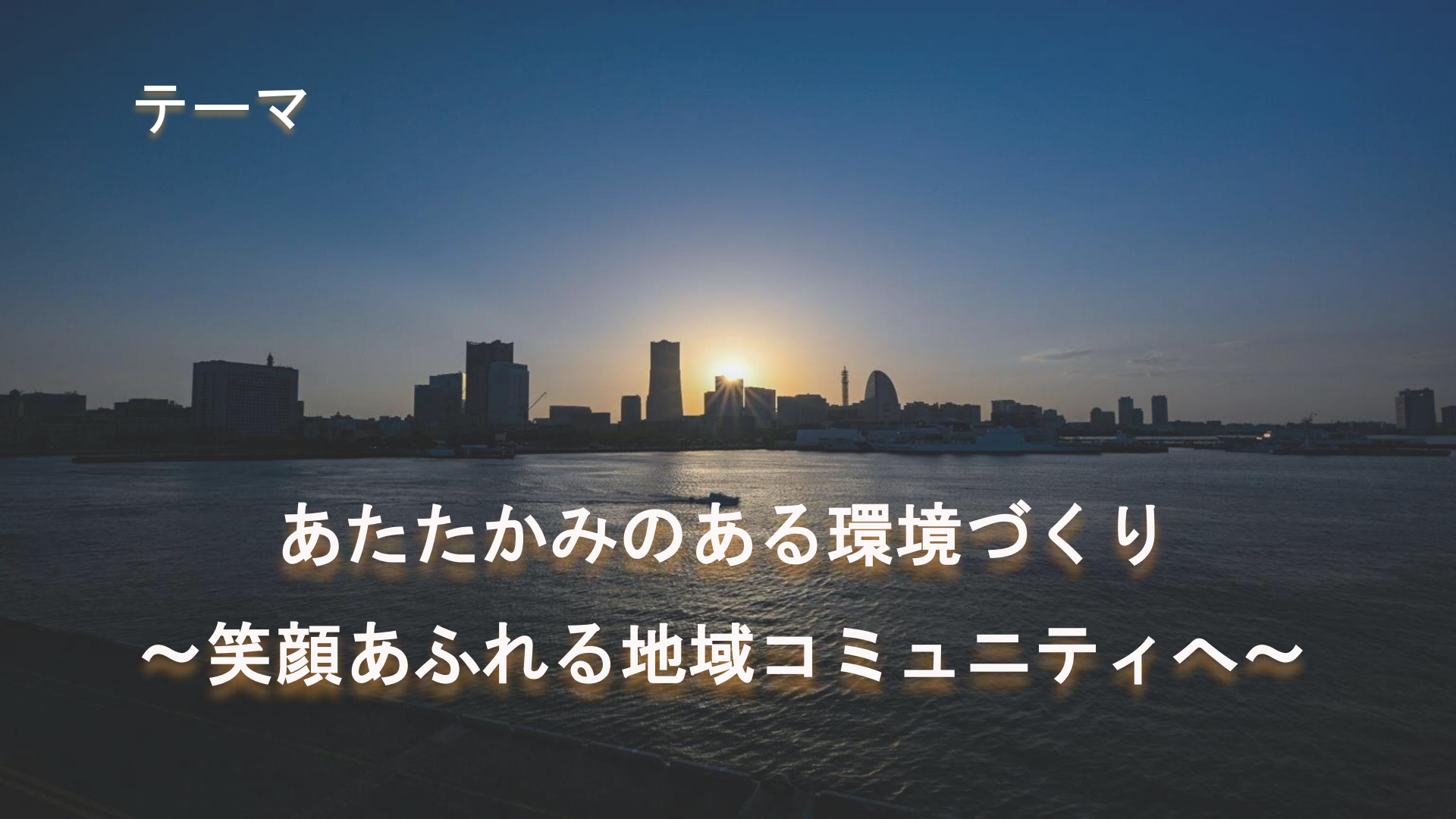




未来の 「まち」を考える

Group 5

テーマ

A wide-angle photograph of a city skyline at sunset. The sun is low on the horizon, casting a warm glow and reflecting on the water in the foreground. The city skyline includes several prominent buildings, including a tall, dark skyscraper and a building with a distinctive curved roof. The sky is a deep blue, and the water is dark with some ripples. The text is overlaid in the center of the image.

あたたかみのある環境づくり
～笑顔あふれる地域コミュニティへ～

テーマに込めた思い

みんなが安心して
笑顔で暮らせることが一番大切

⇒「笑顔あふれる」「あたたかみ」

施設などの設備やイベントなどの人の繋がり

⇒「地域コミュニティ」

調査 2つの観点から

《まちづくりや環境》を議論
⇒ 大きく2種類に分けられる

イベントと環境・施設

対象者：東京都の中でも住んでいる場所、学校の違う中高生

調査者：2種類に分類した各班ごとに3人ずつ

調査項目

・イベント班の調査の項目

⇒地域コミュニティの活発度、参加する理由

⇒園児や障がいを持つ方との関わり方

など10項目の質問

・環境・施設班の調査項目

⇒公園の中高生利用、利用目的について

⇒歩道や通学路の困りごとと自然との触れ合い度

など7項目の質問

**共通することを
結びつける**

調査から重要だと思ったこと【イベント】

①地域イベント情報の入手方法を改善

～調査による現在の情報入手方法～

- 回覧板
- 掲示板にあるポスター
- 近所の口コミ

宣伝が少ない

多くの人に興味を持ってもらうには

- 駅やマンションのエントランスなど人目に付く場所にポスターを貼る
- 区市町村のHPを用いて地域イベントを宣伝
- 近くの区市町村にもイベントを宣伝

②多くの人が参加したいと思うイベントを企画

例1) 進路に関するイベント	例2) 文化活動や生涯スポーツに関するイベント
中高生向け	高齢者向け
看護・福祉・保育体験 など	書道・囲碁・テニス大会 など

メリット

- 貴重な体験ができ多くの発見や学びを得られる
- 交流を深められる→緊急時に助け合いができる

調査から重要だと思ったこと【環境・施設】

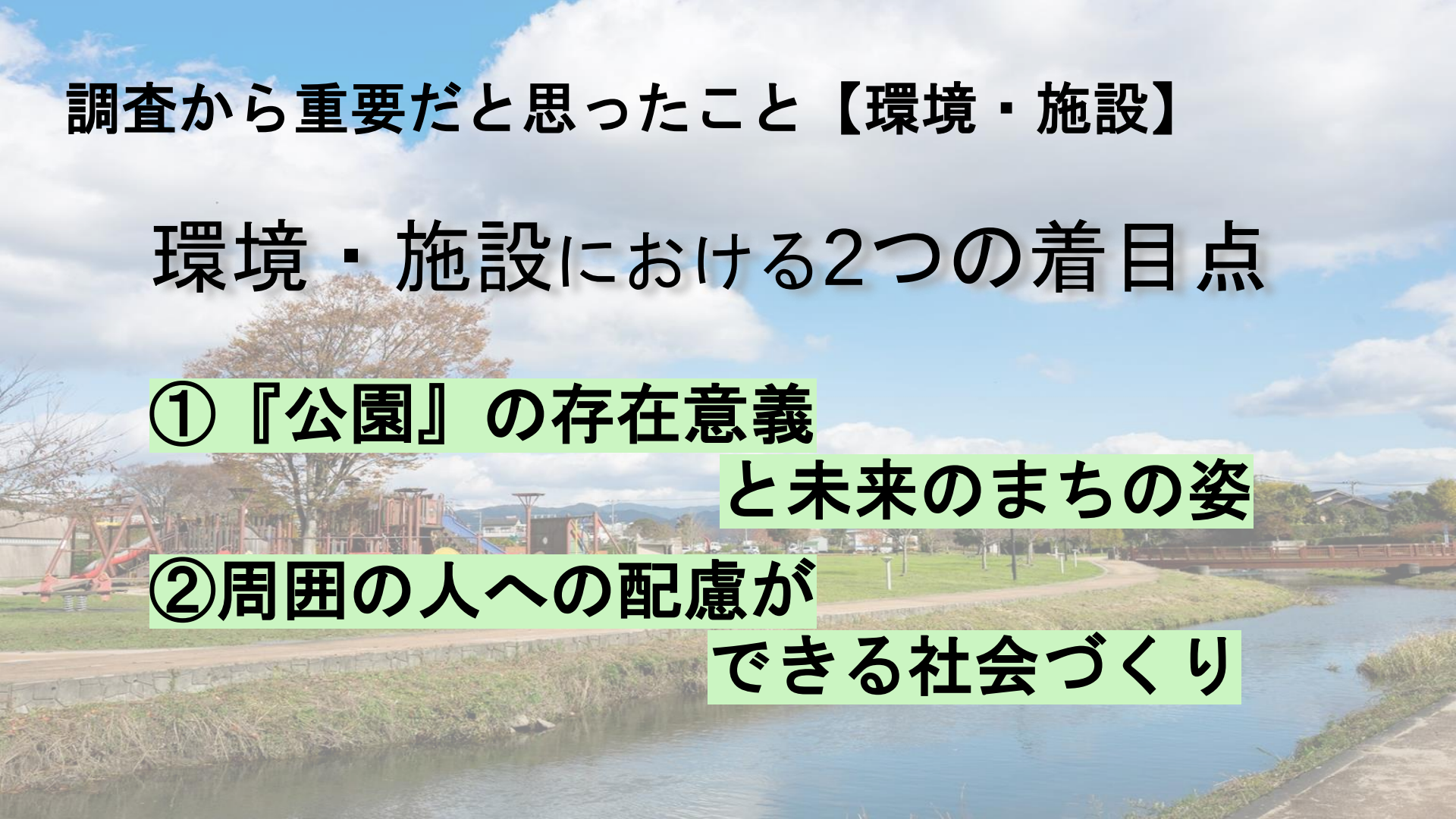
環境・施設における2つの着目点

①『公園』の存在意義

と未来のまちの姿

②周囲の人への配慮が

できる社会づくり



①『公園』の存在意義と未来のまちの姿

★ 人々にとって『公園』とは何か？

- ・ビルや住宅街が多い都会において自然を感じることができる空間



すべての人にとって貴重な存在

- ・小さい子供たちが遊具で遊ぶことのできる空間



子供のための場所というイメージの定着

★ 未来のまちに向けて

『公園』のイメージを変えより公共的な空間を目指す！
(すべての年齢層)

② 周囲の人への配慮ができる社会づくり

★ 外出時の身近に感じる不安や悩み

- ・ 本当に助けを必要としている人に目が回らない



電車やバス内の優先席など

- ・ 都内に多い狭い道での駐輪



危険、邪魔であると感じる

★ 未来のまちに向けて

行政のHPや広報での啓発活動を行い

お互いに配慮し合える環境を醸成

2つの観点からのまとめ

- 公園を小さい子のためだけではない活用のか場として捉えるためのきっかけに**イベント**を開催
- 公園の**概念**を変える
- 公園をきっかけに**地域のコミュニティ**が**活性化**する

未来のまちの象徴は

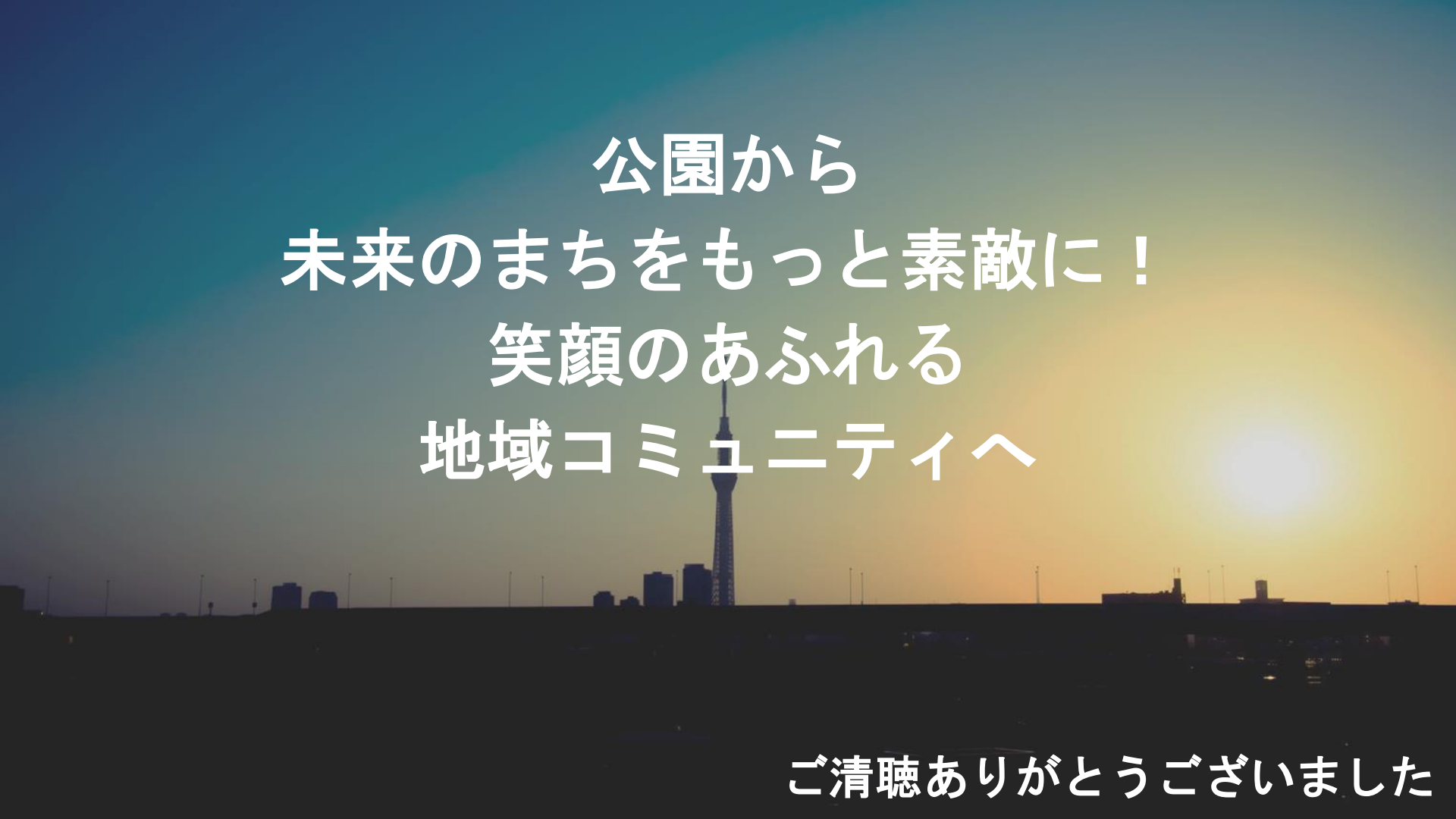
公園

にあるのではないか

私たちが考える

未来の公園に取り入れたいこと

- こどもの遊具はそのままでも大人も利用出来るスペースの確保
- 話題性のあるアートの展示
- 季節を感じられるような植物
- 自由に立ち入ることのできる“森”のような空間
- イベントスペースの作成
- 段差のない公園、点字、点字ブロックが完備されていてだれでも利用しやすい遊び場



公園から
未来のまちをもっと素敵に！
笑顔のあふれる
地域コミュニティへ

ご清聴ありがとうございました